

むらさきそう

西東京市立田無第一中学校
校長 辻 康一

(住所) 西東京市南町6-9-37

(電話) 042-462-2811

URL <https://www.nishitokyo.ed.jp/j-tanashi1/>



自分にできること

4月に始まった学校も、あと少しで終わりを迎えます。1年を振り返ってみて、どうでしたか？
去年の今頃と比べて、自分の成長を実感できますか？

春が来れば、それぞれが新しいステージに進むこととなります。そんなみなさんに、一つのお話を伝えます。

今、社会が直面している問題は、それこそ数えきれないくらい存在します。温暖化・戦争・貧困・食糧問題・差別、日本では少子化や高齢化が進み、日々新たな問題が生まれているといっても過言ではありません。私たちの周りでさえ、解決するのが簡単ではない問題がたくさんあります。そのような中で、これからも長い人生において、様々な問題や困難に出会うだろうみなさんに覚えておいてほしいお話です。

南アメリカの先住民にこんな話が伝わっています。

あるとき森が燃えていました

森の生き物たちは、われ先にと逃げていきました

でもクリキンディという名のハチドリだけは、行ったり来たり

口ばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは、火の上に落としていきます

動物たちはそれを見て「そんなことをして、いったい何になるんだ」と笑います

クリキンディはこう答えました

「私は、私にできることをしているだけ」

みなさんの将来でも、越えられそうにない壁にぶつかるかもしれません。解決できそうもない問題に出会うかもしれません。けれども、そんなときでも絶望したり、投げ出したりせずに「自分にできることをやり続ける」のです。簡単で最速の解決方法だけを探すのではなく、自分にやれることをやり続けてください。私たちは微力かもしれませんが、けれども決して無力ではありません。一人の力ではどうにもならないと思えるようなことでも、私たちにはできることがあります。決してあきらめずに、それを続けることを応援してくれる人がいます。そして、助けようとする人が現れます。これは口で言うのは簡単ですが、なかなか難しいことのようにも思えます。

けれども、「自分にできることをやる」ことは、それほど難しくはありません。先ほどのハチドリのように火事を消すことはできないけれども、一滴の水を運ぶことはできます。そして、それぞれが1羽ずつ仲間を増やすと、1羽が2羽に、2羽が4羽に……10回繰り返すと1024羽に、20回繰り返すと100万羽以上のハチドリが集まることとなります。それなら一滴の水でも火を消すことができると思いませんか。

何もしなければゼロはいつまで経ってもゼロのままです。しかし、ほんの小さなことでも積み重ねることによって夢や希望は生まれてきます。大切なのは、無駄だと思わないこと、あきらめないことです。

【全学年】 道徳地区公開講座（1月10日）

1月10日の公開授業では、「社会の一員として」をテーマに、1年生は「震災の中で」、2年生は「人生で大事なことは、みんなゴリラから教わった」、3年生は「住み続けられるまちづくりを」、を主教材として実施しました。授業では、問いに対して自分自身で考え、議論することを通して多面的多角的に深めていくことを重視した展開を旨としました。

授業後の道徳授業地区公開講座協議会では、保護者の皆様や地域の皆様から貴重なご意見・ご感想をいただき、より良い道徳の授業づくりに向けて意見交流を行いました。

今回の協議会でいただいたご意見を真摯に受け止め、本校の道徳教育をさらに充実させてまいります。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



【全学年】 校内書き初め展（1月9日～16日）

1月9日から16日の期間で、校内書き初め展を行いました。書写の授業で学習したことが生かされた、美しい作品が多く並びました。1年生は「成功の暁（楷書）」か「平和祈念（行書）」を、2年生は「友情を誓う（楷書）」か「光輝を放つ（行書）」を、3年生は「雄大な自然（楷書）」か「生命の尊重（行書）」を、I J学級は「成功の暁（楷書）」を丁寧に仕上げていました。学びを硬筆にも応用し、字形やバランスの整った文字を意識してほしいと思います。



【全学年】 西東京市生徒作品展（1月24日～1月26日）

1月24日から26日にかけて、「第23回西東京市生徒作品展」が西東京市南町スポーツ・文化交流センター「きらっと」にて開催されました。本校からは、国語科、美術科、技術家庭科、I J学級の作品を展示しました。

展示期間は限られておりますが、会場には中学生ならではの自由な発想や、細部までこだわりぬいた創作意欲溢れる作品が並びました。今年度ご覧いただけなかった皆様も、来年度はぜひ会場に足を運び、生徒たちの努力の結晶を直接ご覧いただけますと幸いです。

